



4月号 令和2年4月7日発行

窪田小だより

横浜市都筑区窪田南町694番地 [Tel.911-0149]
[http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/eda/]



「子どもたちの自立を目指して」

人と人がつながることに楽しさを感じる教育活動

校長 伊藤 智樹

お子様の入学、そして進級、おめでとうございます。4月6日、桜の花びらのように緊張に頬を桜色に染めたピカピカの1年生を迎え、窪田小学校はスタートしました。教職員も新たなメンバーが着任しました。教職員一同、気持ちを一つにして新しいスタートをきりたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として3月上旬からの一斉臨時休業、縮小した卒業式・入学式。そして4月8日からの再度の一斉臨時休業と今まで経験したことがない状況に子どもたちや保護者の皆様は、戸惑いや不安なお気持ちで過ごされているのではと思います。4月21日以降については市の方針が決まり次第ご連絡いたします。状況によっては行事の見直し・日程変更などが生じる可能性があります。その都度メール配信や学校HP等でお知らせしていきたいと思っております。先が見通せない状況ではありますが、子どもたちの健康・安全を第一に考え学校として対応して参ります。

「私は、『人』という文字を見るとき、しばしば感動する。ななめの画がたがいに支え合って、構成されているのである。そのことでも分かるように、人間は、社会をつくって生きている。社会とは、支え合う仕組みである。」

これは、司馬遼太郎氏の『21世紀を生きる君たちへ』の中の一節です。

人と人がつながるための「ことばの力」「思いやり」「優しさ」「いわたり」「相手のことを思い巡らす力」「生きる力」などが大切になってきます。インターネット等を通じてパソコン画面の中で得た知識も重要ですが、生身の人々の中に自分を置き、そこから学ぶという姿勢も大切だと思います。世界中で感染症対応をしている今だからこそ「人」という文字構成の意味や「優しさ」「思いやり」の大切さを感じました。



今年度から新学習指導要領の完全実施です。プログラミング教育や外国語活動の教科化などの内容が加わります。「自分はこう思うのだがこの考えでどうだろうか」と考えたり、他の人の考え方を聞いてよりよいものを目指したりすることが更に重要となってきます。

小学校では、具体的な指導をする場面が多くあります。また、知識だけでなく課題に向かって自分で考え、判断し、解決する力を身に付けていく必要があります。「教育」は、子どもたちの自立に向けた活動とも言えます。時代の変化に対応した教育内容を取り入れながらも、本校の伝統を守り、地域を核にした教育活動を大切にしていきたいと考えています。そして学校教育目標でもある『つくろう明日 わたしはチャレンジャー』の子どもをこれからも育てていきたいと思っております。どうぞ変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

窪田小学校の学校教育目標

「つくろう明日 わたしはチャレンジャー」

- 【知】自ら考え、よりよく解決する力を育みます。
- 【徳】自分を大切にし、人を思いやる心を育みます。
- 【体・徳】豊かな体験を通して、健やかな心と体を育みます。
- 【公】つながりを大切にし、よりよく生きようとする力を育みます。
- 【開】コミュニケーションを通して互いの違いを理解し、ともに生きていく力を育みます。

